

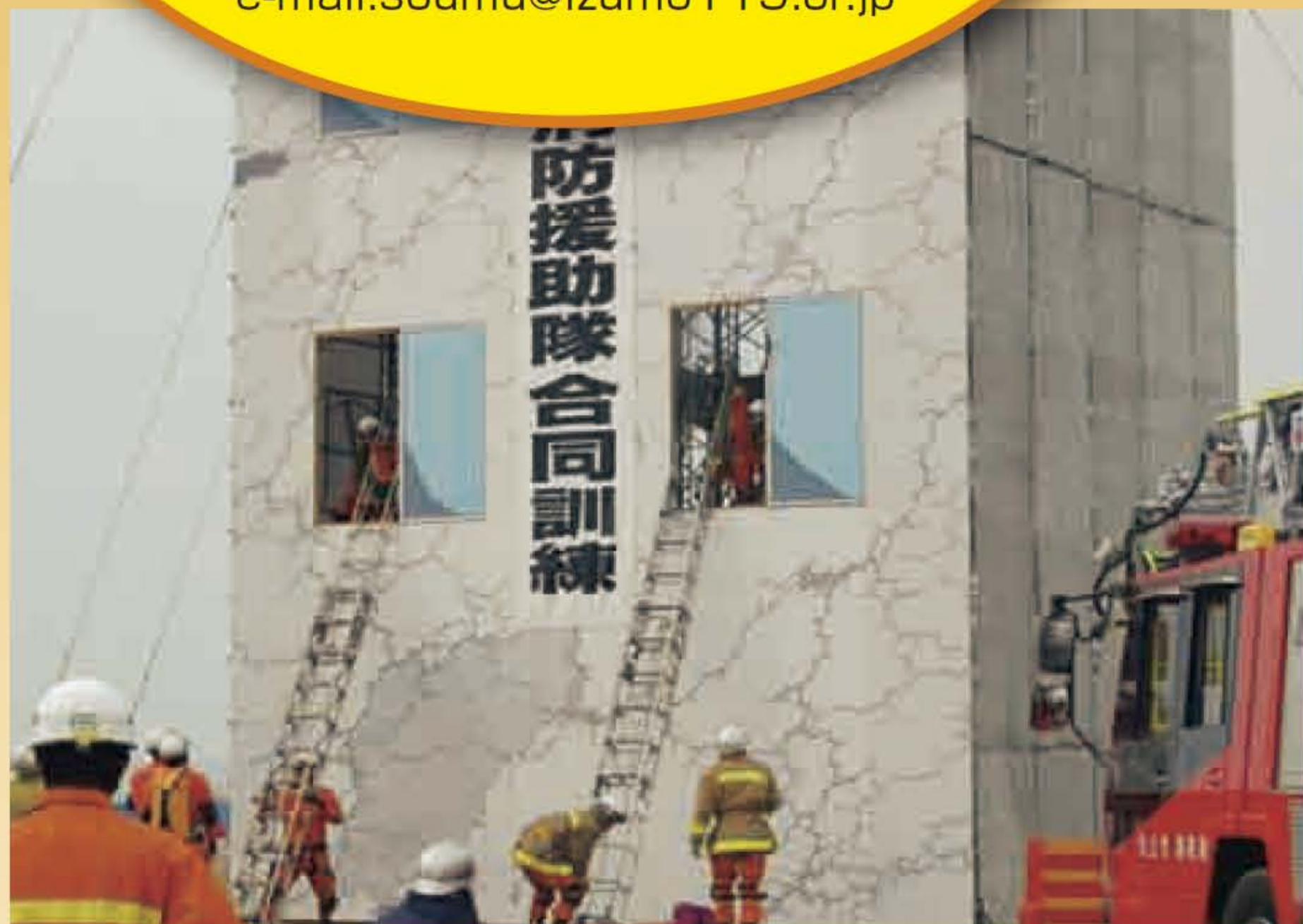
ひまわり No.9

消防広報 平成21年(2009)8月20日

編集・発行 出雲市消防本部 消防総務課

TEL:(0853)21-2119(代)

e-mail:soumu@izumo119.or.jp



平成21年度 中国・四国ブロック

緊急消防援助隊 合同訓練開催

開催日時：平成21年10月15日(木)・16日(金)

主会場：「出雲ドーム」出雲市矢野町
「斐伊川河川敷公園」出雲市武志町



平成20年度 中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練風景(愛媛県松山市)

島根県では初めて開催される中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練は、島根県出雲地域に大規模な地震が発生し、広範囲に甚大な被害が発生したことを想定して実施されます。(訓練詳細は2面)

市民の安心・安全をめざして

出雲西消防署（仮称）庁舎の



建設を進めています。



新庁舎完成予想図

新消防署は、本市西部地域における消防救急体制の一層の強化と、今年度予定されている山陰高速道出雲インターチェンジの供用開始に向けた高速道災害対応を目的に建設するものです。体制は消防車2台、救急車2台、指揮車1台の計5台で、職員は23名程度の配置を予定しています。

平成22年2月頃の業務開始を目指して建設を進めておりますので、工事期間中皆さま方のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

詳しいことは、消防総務課(21-2119)へお尋ねください。

建設地周辺地図



平成21年度 中国・四国ブロック

緊急消防援助隊合同訓練概要

●日時、場所及び訓練内容

平成21年10月15日(木)



09:00～15:00 本部等設置・運営訓練、部隊参集訓練
(於:島根県庁、出雲市消防本部他)
15:00～16:00 訓練検証会
16:00～18:00 部隊運用訓練
18:00～19:00 激励巡視(総務省消防庁長官)
19:00～20:30 講演会
20:30～ 野営訓練

出雲ドーム

平成21年10月16日(金)



～06:00 野営訓練
06:00～07:30 活動拠点進入
(各隊は、出雲ドームから斐伊川河川敷公園へ移動)
07:30～09:15 活動準備
09:30～11:30 部隊運用訓練
1) 災害情報収集、伝達訓練
2) 多重衝突事故(トンネル内)対応訓練
3) 特殊災害対応訓練
4) 土砂災害対応訓練
5) 中高層建物消火、救出対応訓練
6) 倒壊建物消火、救出対応訓練

斐伊川河川敷公園

訓練参加機関

(1) 参加部隊(参加人員約500名、参加車両約100台、ヘリコプター9機)

中国・四国地区(香川県、徳島県、愛媛県、高知県、岡山県、鳥取県、広島県、山口県)各県の緊急消防援助隊、島根県内応援部隊、東京消防庁、北九州市消防局

(2) 協力機関

自衛隊、島根県警察本部、出雲医師会、島根県立中央病院、島根大学医学部、島根大学医学部附属病院、日本赤十字社島根県支部、松江赤十字病院、出雲市総合医療センター、出雲市消防団、斐川町消防団等

●お知らせとお願い

10月16日(金)の訓練は、様々な被害を想定して、各種消防車両やヘリコプターなどが出動し、消火・救出などを行う実践的な訓練です。消防の活動、防災意識の再確認のため是非ご参観いただきますようお願いいたします。なお、車両等に近づかないよう、係員の指示に従ってご参観ください。



この訓練にあたりましては、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

● 詳しいことは、ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。 ●

問合せ

〒693-0004 出雲市渡橋町253-1 出雲市消防本部消防総務課内
平成21年度中国・四国ブロック緊急消防援助隊合同訓練実行委員会事務局 担当:矢野・田中
TEL 0853-21-2119 FAX 0853-21-8241 E-mail:soumu@izumo119.or.jp

熱中症について

熱中症とは、暑さや熱が原因で、体の中の水分バランスや体温異常により、様々な症状が起こることの総称です。「熱中症」は、夏場の炎天下での活動中のみに起こると思われがちですが、室内や湿度の高い、締め切った部屋でも起こります。まだまだ、暑い日が続きますが、熱中症にならないように次のことに注意をしましょう。

熱中症の予防策として

- ①炎天下など暑い場所での長時間作業は控えましょう。
- ②日傘や帽子などにより直接日光があたらないようにしましょう。
- ③こまめに水分補給をしましょう。
- ④休憩を多くとり無理をしないようにしましょう。



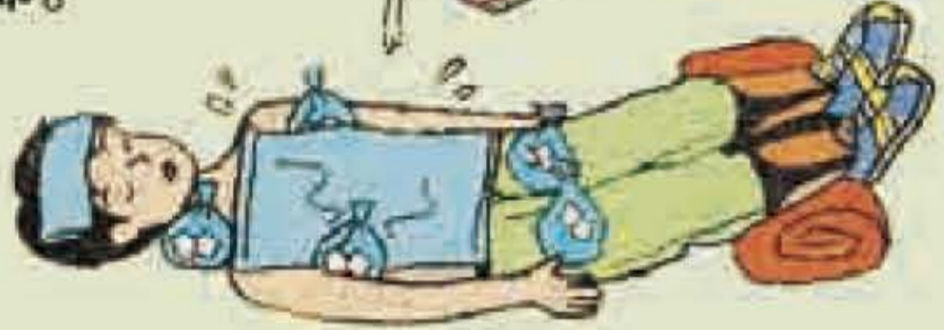
救急車到着までの間、積極的に体を冷やす。

☆水をかけたり、ぬれタオルを当てて扇ぐ。



One Point!

氷やアイスパックがあれば、首、わきの下、足の付け根を冷却。



☆できるだけ迅速に体温を下げることであれば、救命率が上がります。

「もしも熱中症になってしまったら...」

熱中症の症状として、吐き気、嘔吐、全身の倦怠感、多量の発汗等がありますので熱中症を疑えば、次のとおり応急手当をしましょう。

- ①衣服を緩め日陰や涼しいところに移動しましょう。
- ②冷たい水で冷やしたタオルで首やわきの下などを冷やしましょう。
- ③スポーツドリンクなどで水分補給をし、早めに医療機関に受診しましょう。

(意識がない場合は、水分補給をすると誤飲などをしますので、早めに救急車を呼ぶなどの対処をしましょう。)



応急手当を身につけましょう!

あなたは、周りの人が急に倒れたり、事故に遭遇したときに応急手当をすることができますか?

あなたが「最初の救急隊員」として、救急車が到着するまでの時間に手を差し伸べすことで助かる命があります。

出雲市消防本部では、講習会を各事業所単位、各団体などから随時受付、開催しています。(全ての講習会にはあらかじめ申請書が必要です。)

詳しいことは警防課(21-6923)へお尋ねください。

応急手当講習会内容

講習会の種類	受講時間	主な受講内容
救急講習会(救急法)	1~2時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法
普通救命講習会(I・II) (修了証交付)	I:3時間 II:4時間	・心肺蘇生法 ・AED使用方法 ・止血法及び異物除去法
上級救命講習会 (修了証交付)	8時間(1日講習)	・上記救急講習の内容及びその他の応急手当
応急手当普及員養成講習会 (認定証交付)	24時間(数日間)	・上記内容をすべて受講し、応急手当普及員としての指導要領



【島根スイミングスクール職員を対象とした普通救命講習会】

平成21年上半期 災害統計 (1月から6月)



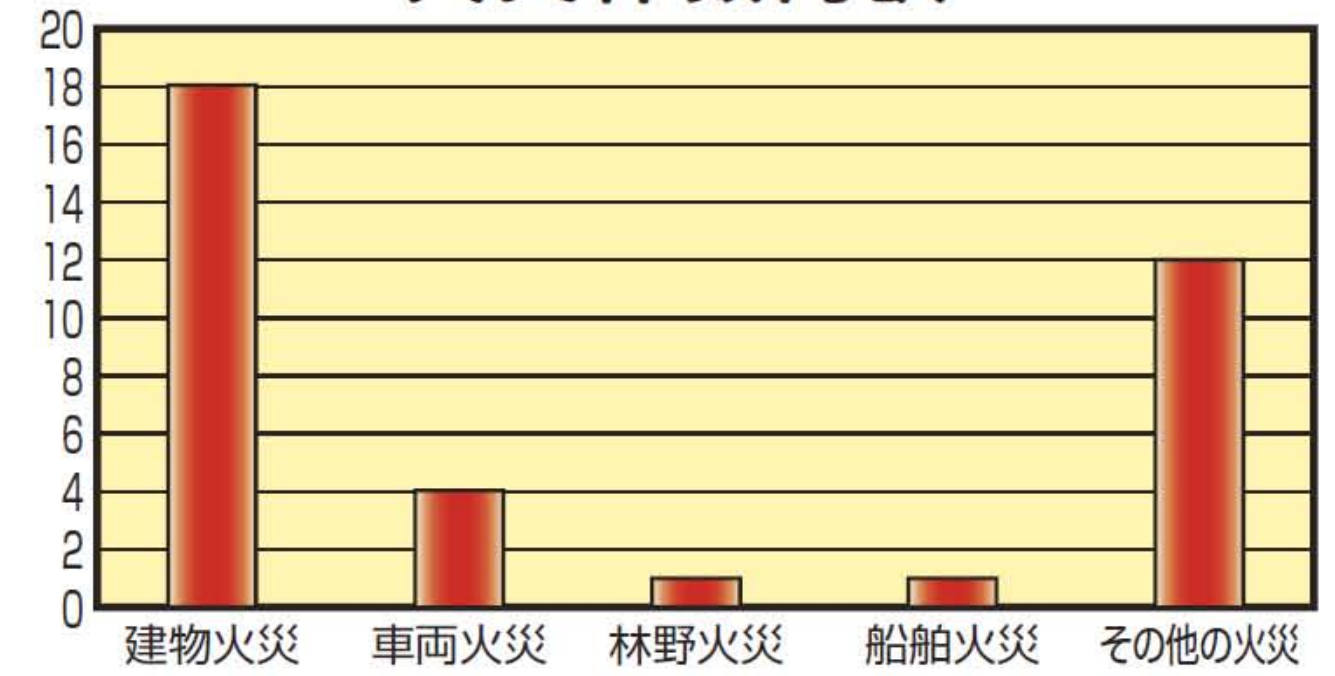
火災件数は12件の増加

火災概要

平成21年上半期に発生した火災は36件で、前年同期の24件と比べて12件増加し、約5日に1件の割合で火災が発生しています。また損害額は約1億6,127万円(前年同期4,136万円)となっています。

出火原因別では、火入れ、たき火、飛び火によるものが増加し、林野火災、その他の火災が前年同期と比べ4件増加しています。

火災件数内訳



昨年と比べ火入れ、たき火、飛び火による火災が増加傾向

救急概要

救急件数は1日平均14件

平成21年上半期の救急出場件数は、2,522件(前年同期2,468件)で、前年同期と比べ54件増加し、搬送人員は30人増加しています。

事故種別では、「急病」が最も多く1,606件で全体の64%を占め、傷病程度別では軽症患者が全体の44%を占めています。



救助概要

救助出場は交通事故がトップ

平成21年上半期の救助出場件数は、71件(前年同期57件)で、前年同期と比べ14件増加し、救助人員は14人増加しています。

事故種別では、交通事故が35件で全体の49%を占め、次いで火災、その他の事故(救急支援等)の順に出場しています。



火災件数のグラフを見ていただきますと、林野火災が1件、その他火災が12件となっております。その主な原因は火入れ、たき火をした際に他に燃え広がったり、飛び火によるもので、ちょっとした不注意により発生しています。

「火入れ、たき火による火災を防ぐ7か条」をご覧ください
になり、火災を未然に防ぎましょう!



火入れ、たき火による火災を防ぐ7か条

1. 火入れをするときは最寄りの消防署に届出てください。
2. 空気が乾燥し、風が強くなるようであればやめましょう。
3. 火災予防上支障のない場所であるか確認しましょう。
4. 焼却前に消火の準備を(消火器、水バケツ等)しましょう。
5. できるだけ小分けにして焼却しましょう。
6. 焼却中はその場から離れないようにしましょう。
7. 焼却後は水等により完全に消火しましょう。



あなたの家に住宅用火災警報器を設置しましょう！

(平成23年5月31日までに)

既存の住宅は、平成23年5月末日までに設置することが消防法及び火災予防条例により「義務」付けられています。

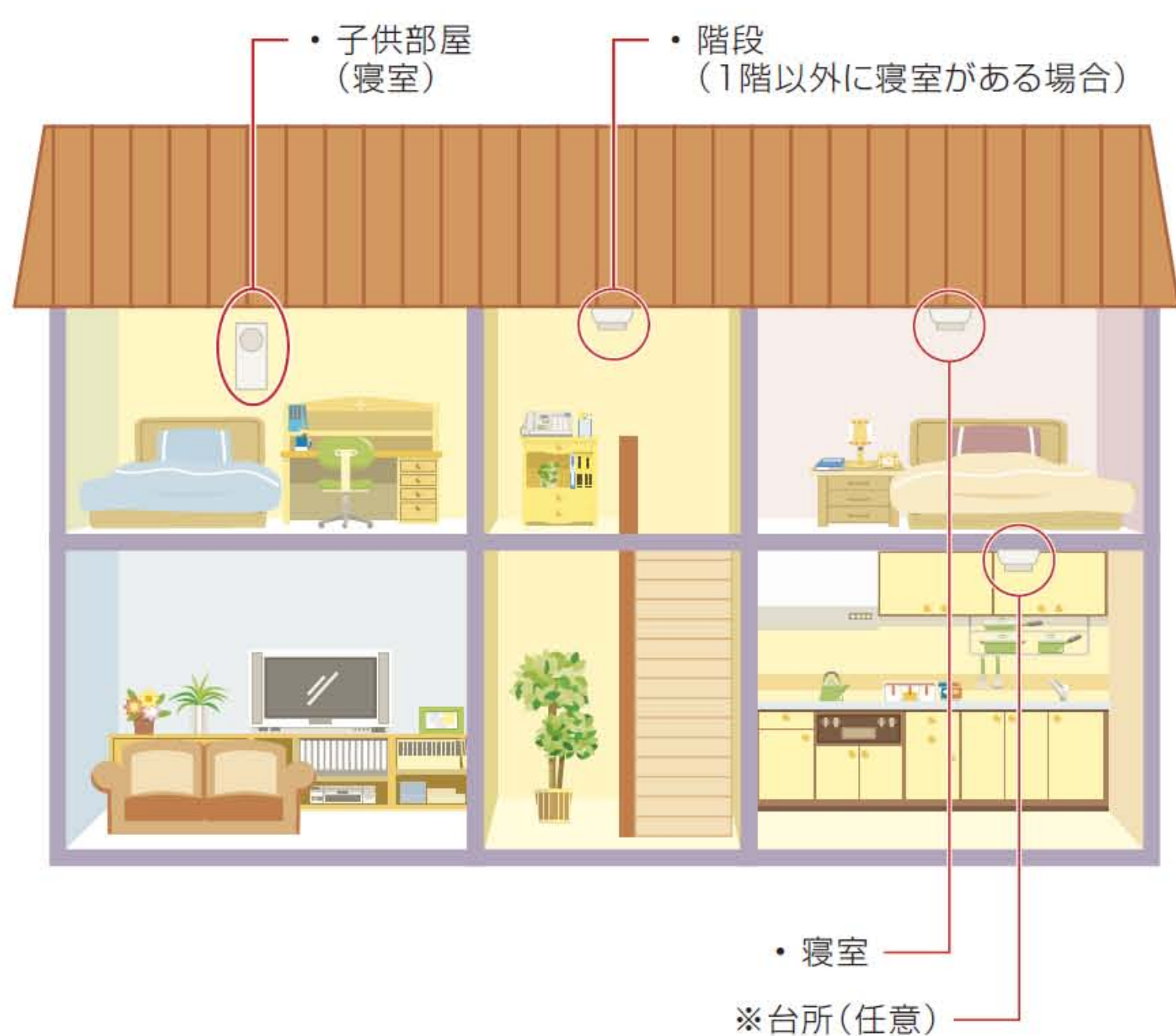
住宅用火災警報器の取り付けは、住宅の関係者(所有者、管理者または占有者)が行います。

持ち家の場合は、その所有者が設置し、賃貸のアパートやマンションなどの場合は、オーナーと借受人が相談して設置しましょう。

住宅用火災警報器は、普段就寝に使う部屋(寝室)に設置することになっていきます。就寝に使用される部屋が2階以上にある場合には、その階の階段にも設置しなければなりません。

価格は一般的に4000円～9000円で防災機器の取扱店やホームセンター、電気店等で取り扱われています。

また、消防署では特定の業者に販売を依頼することはありません。万一、悪質な訪問販売にあった場合や電話勧誘販売にあった場合には、クーリングオフの対象となります。



島根県消費者センター(0853-32-5916)
出雲市役所 生活・消費相談センター(21-6682)
斐川町役場 総務課(73-9000)にご相談下さい。



海難救助訓練のお知らせ

水難救済会は、地元漁業関係者を中心に組織されており、海難事故が発生すれば昼夜を問わず出動し、尊い命を救うために海難救助活動にあたります。

出雲救難所佐香支所では7月10日(金)に、湖陵、多伎支所では7月12日(日)に、海上での救出訓練、火災船を想定した消火訓練、負傷者の収容及び応急手当の訓練、資機材搬送訓練等を実施しました。

また、出雲救難所大社支所、日御崎支所及び鷲支所では、第八管区海上保安本部、出雲地区小型船舶連合会、出雲市消防本部大社消防署と合同で8月23日(日)午前8時30分から、出雲市大社町杵築北の大社漁港において、海難救助訓練を実施します。

この訓練では、火災船を想定した消火訓練、救命銃やゴムボートを使用する孤立者救助訓練、負傷者をヘリコプターから救助する訓練、油漏れに対処するオイルフェンスの展張訓練等を行います。



【平成20年 海難救助訓練より】



参加しよう！出雲市防災訓練

9月1日は「防災の日」です。これに併せ、出雲市全域において、平成21年度出雲市防災訓練が実施されます。メイン会場である出雲市湖陵町の出雲市立湖陵中学校では、「各防災関係機関の連携による災害対応」をテーマに、豪雨による水害・土砂災害や大規模地震災害を想定した訓練が行われます。

みなさんも災害時に備え、防災意識を高めるために、訓練を参観しましょう。

日 時 / 平成21年9月1日(火) 9時～12時

会 場 / 出雲市立湖陵中学校(湖陵地域住民対象)
出雲市全地区(湖陵地域を除く)
35地区コミュニティセンター



【平成20年 出雲市防災訓練より】

代表 (電話 21-2119) (FAX21-8241)

お尋ねは

- 消防総務課(電話 21-6920)
- 予 防 課(電話 21-6921)
- 警 防 課(電話 21-6923)
- 指 令 課(電話 21-6924)
- 出雲消防署本署(電話 21-6926)
- 西 部 分 署(電話 86-2149)
- 南 部 分 署(電話 84-0915)
- 斐川出張所(電話 72-0800)
- 平 田 消 防 署(電話 63-5519)
- 大社消防署(電話 53-2373)

災害案内(電話 23-0119) ホームページアドレス <http://www.izumo119.or.jp>